



水分補給や衣服の調節を適切にされ、快適に過ごす



梅雨の季節ですね。前月の半ばから急に気温が上がり、暑い日が続くようになりました。湿度も高くじめじめする時期ですが、子どもたちの笑顔のおかげで毎日明るく過ごせています。

入園から2か月、子どもたちはすっかり園生活に慣れてくれたようで嬉しく思います。朝おうちの方とお別れする時にも泣くことがほとんどなくなり、玩具で遊んだりおやつを食べたりしながら、一日の始まりを心穏やかに迎えているようです。担任が不在の時でも、他の保育士とふれあいながら、にこにこ楽しそうに遊ぶ姿が見られ始めました。また、昼食を食べる量やお昼寝の時に眠る時間もどんどん増え、「ここは自分にとって安心して過ごせる場所だ」と思ってくれているようで嬉しいです。それと同時に、この安心感をいつまでも持っていてもらえるようにしなければと、改めて身が引き締まる思いです。

さて、今月の目標は「水分補給や衣服の調節を適切にされ、快適に過ごす」です。喉が渴いたら水を飲む、暑かったら服を脱ぐ……大きい子や大人なら自分でできることですが、かもめ組0歳の子どもたちにはまだ難しく、大人の側が気を付けておく必要があります。言葉によらない子どもたちの訴えや要求に気付けるよう見守りながら、この2か月で持ってもらえた安心感がより大きくなるように、快適な過ごし方を考えていきたいと思います。

